



# 給食だより 2月

2025年



豊川市教育委員会学校給食課

## 2025年の節分は、2月2日です。



国立天文台によると、「節分」は「季節を分ける」という意味で、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日でしたが、現在は「立春」の前日を「節分」とよんでいます。

地球は正確には約365.2422日かけて1周しており、カレンダーの1年365日との差ができてしまうため、日付を変えることで修正しています。



そのため、2025年の節分は2月2日になります。



### せつぶんまめ 節分豆ちしき

#### <福豆 (煎った大豆) >



福豆を食べて、  
鬼もウイルスも  
やっつけよう!

節分に福豆をまくのは、お米と同じようにわたしたちのエネルギー源であり、霊力をもつといわれる豆で、病や災い(=鬼)をはらい、その豆を食べることで力をいただけたと考えられたからです。

#### <やいかがし (いわしの頭とひいらぎ) >



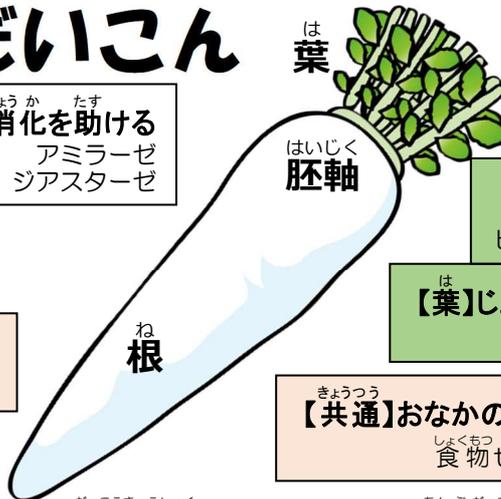
家の玄関などにいわしの頭をつけたひいらぎをさします。

「いわし」は、いわしの臭みで鬼が近づかないように、  
「ひいらぎ」は、葉のとげで鬼の目を刺して家の中への侵入を防ぎます。

2月2日は日曜日のため、給食では2月3日に「節分献立」として、「いわしのかば焼き丼」、「節分豆」を実施します。

## 寒い冬においしくなる だいこん

は葉



【胚軸・根】おなかの消化を助ける  
アミラーゼ  
ジアスターゼ

【胚軸・根】病気を防ぐ  
ビタミンC  
オキシターゼ  
【根】イソチオシアネート

【葉】病気を防ぐ  
カロテン

【葉】貧血を防ぐ  
ビタミン、ミネラル(鉄分)

【葉】じょうぶな骨をつくる  
カルシウム

【共通】高血圧を防ぐ  
カリウム

【共通】おなかの調子をよくなる  
食物せんい

【共通】細胞や血をつくるのを助ける  
葉酸

●おでん：学校給食センター19日(水)、南部学校給食センター28日(金)